



## 「生徒と教職員の笑顔あふれる学校」を目指します

### 2学期の目標



2学期に頑張りたいことは、運動会です。青覇の応援リーダーになったのでブロックが優勝できるように集中して練習に取り組みたいです。

1年 渡部 琉空

2学期の目標は、運動会や文化祭の行事と部活動を一生懸命に頑張って2学期の終わりに楽しかったといえるように全力で過ごすことです。

1年 八幡 ここみ

今学期、総務委員として、人を引っ張っていけるようになりたいです。特に2学期には運動会や文化祭等行事が多いのでクラスのみならず積極的に練習に励みたいです。

2年 西田 惺哉

2学期の目標は学級みんなで楽しむことです。運動会や文化祭などの行事がたくさんあります。その一つ一つを学級みんなで盛り上げて楽しめるように頑張っていきたいです。

2年 松下 凜

2学期の目標は受験に向けてテストの点数や順位を落とさないようにすることです。夏休みに勉強が十分できなかったので2学期に挽回したいです。

3年 竹田 崇馬

2学期に頑張りたいことは、文化祭と運動会です。文化祭実行委員として一生懸命頑張ろうと思います。運動会では3年生として後輩に教え、引っ張っていきたいです。

3年 白岡 艶香

### 久万中生 夏休み中の活躍



夏休み中は、バドミントン部男子、女子の個人でそれぞれ四国大会に出場し、男子個人では、バドミントン協会主催の北海道で行われる全国大会の切符を手に入れました。また、吹奏楽部は、3名で全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会に出場しました。日頃の成果をしっかりと出すことのできた夏休みとなりました。その感想を紹介します。

#### 祝四国大会出場！・全国大会決定

#### 祝四国大会出場！

2年 大野 駆琉(バドミントン部)  
四国大会では、自分のプレーができず、負けました。9月に開催される全国大会では、自分の全力を出し切り、ベスト4を目指し、1つでも多く勝ちたいです。

3年 渡部 佑由葉(バドミントン部)  
四国総体という大きな舞台で自分の実力を出し切ることができました。支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず最後まで戦いました。



#### 県吹奏楽コンクール大会！

2年 西岡 蓮桜奈(吹奏楽部)  
はじめて県吹奏楽コンクールに出場し、自分の今の実力を思い知ることができました。この悔しさをバネにし、これまでよりもっとうまく演奏できるようになりたいです。

### 久万中サマーコンサート



8月17日(日)に、吹奏楽部は久万中学校の一福堂でサマーコンサートを行いました。部員3名で個性を生かしたパフォーマンスを披露しました。50名ほどの地域の方々に見守られながら暑い夏の一夜を送りました。



人前に立つのが昔から苦手でも今回も緊張しましたが、楽しいコンサートになりました。3年間、長かったです。いい思い出がありました。

3年 井上 統



曲の雰囲気を出すにはどうすればいいかを考え、練習に励み、本番にも臨みましたが、難しいところもありました。これからも頑張りたいです。

2年 上場 蒼大

# 久万中学校の学校評価の結果

7月に実施した学校教育評価の生徒アンケート、保護者アンケートの結果をお知らせします。

## 令和7年度 学校評価の結果とその分析「明るい展望をもつ」

令和7年度【重点目標】		評価項目のキーワード	肯定的回答率 1学期 判定	対象	アンケート項目	
明るい 展望をもつ	自己を見つめ、生き方を考える場の設定	進路指導や校外学習の充実	78%	○	生徒	先生は、進路のことや目標や夢について考える場の設定を取り入れている。
			85%	◎	保護者	学校は、進路指導や校外学習を充実させ、生徒の目標や夢について考える場の設定を取り入れている。
	自ら考え、表現する力の育成	自分の意見や考えを發表したり、伝えたりする場の設定	67%	○	生徒	私は、授業や係、委員会、学級の活動で、自分の意見や考えを堂々と人に伝えることができています。
			68%	○	保護者	学校は、生徒が自分の意見や考えをしっかりと他者に伝えることができるよう指導している。
	読書活動の推進と、自ら学ぶ意欲の育成	読書活動の充実	61%	○	生徒	私は、学校生活の中で読書活動に取り組み、様々な情報を収集している。
			59%	○	保護者	学校は、子どもたちが自ら幅広い事柄について学ぶ態度を育てるための、読書活動の推進ができています。

## 令和7年度 学校評価の結果とその分析「共に生きる」

令和7年度【重点目標】		評価項目のキーワード	肯定的回答率 1学期 判定	対象	アンケート項目	
共に 生きる	確かな人権感覚とグローバルな視点の育成	温かい人間関係づくりと思いやりのある集団づくり	83%	◎	生徒	私は、いじめやいやがらせのない温かい人間関係づくりに努めて学校生活を送っている。
			82%	◎	保護者	学校は、いじめやいやがらせのない温かい人間関係づくりのために、適切な指導を行っている。
	共に語り、共に高め合う活動の推進	グループ活動や話し合い活動の充実	84%	◎	生徒	先生は、グループ活動や課題について話し合う活動など、生徒がお互いに学び合う授業を取り入れている。
			79%	○	保護者	学校は、生徒が自主的・自発的な活動や学習をするような取組に努め、共に学び成長する教育活動をしている。
	故郷から学び、郷土愛を育む授業の展開	地域の特色を生かした学習活動 地域人材の活用	76%	○	生徒	先生は、地域の良さを伝える場面を設定したり、地域の講師をよんたりして学習活動を行っている。
			76%	○	保護者	学校は、郷土愛を育む学習活動(地域の特色を生かした学習活動や、地域人材の活用)を行っている。

## 令和7年度 学校評価の結果とその分析「たくましく生きる」

令和7年度【重点目標】		評価項目のキーワード	肯定的回答率 1学期 判定	対象	アンケート項目	
たくましく 生きる	自己存在感と困難を乗り越える力の育成	個性を発揮する場の設定	84%	◎	生徒	私は、学校の諸活動(学習、生活、部活動など)に参加することで、充実感や満足感を得られている。
			71%	○	保護者	学校は、子どもたちの達成感や成就感を大切に生徒活動や学校行事を行っている。
	目標に向かって、切磋琢磨する教育環境の整備	学習環境の充実	78%	○	生徒	先生は、様々な行事を通して、各学級が団結力を高め、他学級と競い合い、お互いが成長し合える機会を設けている。
			76%	○	保護者	学校は、授業や行事の中で、生徒が学び合い、切磋琢磨し合える場を設けている。
	ICTを活用した個に応じた指導の充実	学習に対する態度・学習への取組	83%	◎	生徒	先生は、生徒が意欲を持って学習できるよう、ICT機器を使うなどわかりやすく授業を進めている。
			56%	○	保護者	学校は、ICT教育機器を使うなど、生徒の自ら学ぶ態度の育成に努めている。
	学習形態の工夫(考える場・発表する場の設定)	80%	◎	生徒	先生は、授業の中で、小集団学習を積極的に取り入れて、自分の考えや意見が発表できる機会を設けている。	
		76%	○	保護者	学校は、生徒の個性を尊重し、生徒のよさを認めたり伸ばそうとしたりしている。	

◎ … 目標実現が十分に満足できると判断されるもの 80%以上  
 ○ … 目標実現がおおむね満足できると判断されるもの 50%以上～80%未満  
 △ … 目標実現が不十分と判断されるもの 50%未満

生徒アンケート、保護者アンケートの両方で、「温かい人間関係づくりと思いやりのある集団づくり」の項目について、肯定率が高いようです。学級担任による道徳の授業の実践を基盤に修学旅行や大洲宿泊活動、職場体験学習を通して思いやりのある学級経営が結果に表れていると思います。一方、ここ数年間の課題となっている「読書活動の推進」が、今年度も毎朝、読書活動は行っているものの、生徒・保護者ともに肯定率は低くなっています。この課題の対策として、各学級に『読書のすすめ7つのポイント』を掲示し、読書の推進を行っています。また、今年度も学校図書館に大量の新刊本を購入する予定です。また、「自分の意見や考えを發表したり、伝えたりする場の設定」という面でも課題があり、今後は各教科の授業においてグループ活動を取り入れ、少人数において自分の意見や考えを伝える機会を増やし、生徒たちの自信を育てる指導を行いたいと考えています。「ICT機器の活用」について保護者の肯定率が低くなっています。今後は様々な活動において「ICT機器の活用」の推進に全教職員で努めていきたいと考えています。